

第3学年 国語 観点別学習状況の評価規準

評価の観点		主体的に学習に取り組む態度	思考・判断・表現力	知識・技能
配分				
具体的評価資料		授業態度・提出物・発言 ワークシート・ノート・振り返りの記述	スピーチ・討論・ディベートの様子 ワークシート・作文・鑑賞文・批評文 定期考査	各小テスト・漢字コンテスト・定期考査 書写・書き初め
領域	単元			
	深まる学びへ	<ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く物語の展開のしかたを捉え、学習課題に沿って作品を批評したり、考えたことを伝え合ったりしようとしている。 ・聞き取った内容や表現のしかたを進んで評価し、今までの学習を生かしてメモしようとしている。 ・人間、社会、自然などについて積極的に自分の意見を持ち、今までの学習を生かして朗読したり考えを伝え合ったりしようとしている。 ・学習課題に沿って情報の信頼性の確かめ方を理解し、積極的に使おうとしている。 ・進んで文章の種類を選択し、学習の見通しをもって情報を編集し文章にまとめようとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの方や考え方について考えようとしている。 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。 ・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。 ・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 ・文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。
	視野を広げて	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで文章の構成や論理の展開のしかたについて評価し、情報と情報の関係について深い理解を生かして、文章にまとめようとしている。 ・相手を説得できるように粘り強く論理の展開などを考えて話の構成を工夫し、今までの学習を生かして自分の考えを話そうとしている。 ・助詞や助動詞の働きなどを進んで振り返り、今までの学習を生かして練習問題に取り組もうとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。 ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 ・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解するとともに、話や文章の構成や展開について理解を深めている。 ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。
	を情報社会	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に情報の信頼性の確かめ方を使って読み、学習したことを踏まえて実生活への生かし方を考えようとしている。また、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて進んで評価し、学習課題に沿って報道の文章を比較し、考えをまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの方や考え方について考えている。 ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。
	言葉とともに	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで文章の種類とその特徴について理解し、学習課題に沿って、鑑賞文を書いたり俳句を創作したりしようとしている。 ・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて進んで理解し、試行錯誤しながら相手や場面によって言葉を選んで話そうとしている。 ・進んで和語・漢語・外来語を理解し、今までの学習を生かして相手や場面に応じて適切に使い分けようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章の構成や表現のしかたについて評価している。 ・「書くこと」において、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。
	を読書か生活に活	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで読書の意義と効用について理解し、見通しをもって読書を楽しむ活動に参加しようとしている。 ・進んで読書の意義と効用について理解し、今までの学習を生かして本を選んだり読んだことを書評などにまとめたりしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。

状況の中で	<ul style="list-style-type: none"> 詩の構成や表現のしかたについて積極的に評価し、学習課題に沿って読み深めた詩について、感じたことや考えたことを伝え合おうとしている。 粘り強く文章を批判的に読み、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。 粘り強く文章の展開を予測しながら聞き、今までの学習を生かして質問したり評価を述べたりしようとしている。 目的や意図に応じた表現になっているかを粘り強く確かめ、情報と情報との関係の知識を生かして推敲しようとしている。 学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、詩の構成や表現のしかたについて評価している。 「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの方や考え方について考えている。 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。 「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。
自らの考えを	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に二つの文章を批判的に読み、学習課題に沿って自分の考えを文章にまとめようとしている。 粘り強く表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりし、学習の見通しをもって批評文を書くようとしている。 学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 積極的に進行のしかたを工夫し、学習したことを生かして効果的な話し合いについて考えようとしている。 合意形成に向けて粘り強く考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって話し合おうとしている。 進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読したり自分の考えを述べたりしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの方や考え方について考えている。 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。 「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き、語彙を豊かにしている。
心に受け継ぐ	<ul style="list-style-type: none"> 進んで古典の世界に親しみ、今までの学習を生かして朗読しようとしている。 進んで和歌の表現のしかたについて評価し、見通しをもって鑑賞文を書くようとしている。 人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、和歌の表現のしかたについて評価している。 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。
価値を生み出す	<ul style="list-style-type: none"> 人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習を生かして、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりしようとしている。 論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえて粘り強く推敲し、学習の見通しをもって小論文を書くようとしている。 学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 単語の活用、助詞や助動詞などの働きについて進んで理解し、これまでの学習を生かして課題に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けるとして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 単語の類別について理解するとともに、単語の活用、助詞や助動詞などの働きについて理解している。
親読し書むに	<ul style="list-style-type: none"> 進んで読書の意義と効用について理解し、今までの学習や経験を生かして、ノンフィクションを読んでも考えたことをまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。
未来へ向かって	<ul style="list-style-type: none"> 人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合ったりしようとしている。 詩を読んで進んで考えを広げたり深めたりし、今までの学習を生かして、作品の価値や自分の可能性について考えをまとめようとしている。 粘り強く言葉を選んだり構成を工夫したりし、今までの学習を生かして、文章にまとめたり、友達の発表を聞いて質問したり評価したりしようとしている。 学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けるとして、語感を磨き語彙を豊かにする。 敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。 第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。

令和6年度		台東区立浅草中学校			
第3学年 社会科		観点別学習状況の評価規準			
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
配分					
具体的評価資料	ワークシート、小テスト、定期考査	ワークシート、小テスト、定期考査	ワークシート、小テスト、定期考査、授業参加		
領域	単元				
公民	現代社会と私たち	<ul style="list-style-type: none"> ○現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解している。 ○現代社会における文化の意義や影響について理解している。 ○現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みとして、対立と合意、効率と公正などについて理解している。 ○人間は本来社会的存在であることを基に、個人の尊厳と両性の本質的平等、契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し、表現している。 ○位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し、表現している。 ○対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方、契約を通じた個人と社会との関係、決まりの役割について多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○私たちが生きる現代社会と文化の特色について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。 ○現代社会を捉える枠組みについて、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。 	
	個人の尊重と日本国憲法	<ul style="list-style-type: none"> ○人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解している。 ○民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解している。 ○日本国憲法が基本的人権の尊重、民主主義及び平和主義を基本的原則としていることについて理解している。 ○日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に關する行為について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配などに着目して、「何がいのちがいを追究しよう」などの対話的な活動を通じ、我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について、多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○人間の尊重についての考え方や日本国憲法の基本的原則などについて、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。 	
	現代の民主政治と社会	<ul style="list-style-type: none"> ○国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割を理解している。 ○議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用の在り方について理解している。 ○国民の権利を守り、社会の秩序を維持するために、法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解している。 ○地方自治の基本的な考え方について理解している。その際、地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について「S市の市長になって条例を作ろう」などの対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。 	
	私たちの暮らしと経済	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な消費生活を中心に、経済活動の意義について理解している。 ○市場経済の基本的な考え方について理解している。その際、市場における価格の決まり方や資源の配分について理解している。 ○現代の生産や金融などの仕組みや働きを理解している。 ○勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解している。 ○社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解している。 ○財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任や、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について、現代社会の生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。 ○対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、市場の働きに委ねることが難しい諸問題に関して国や地方公共団体が果たす役割や、財政及び租税の役割について、現代社会の生活と関連付けて多面的・多角的に考察し、構想したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題の解決に向けた学習を通して、自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。 ○国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決に向けた学習を通して、自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。 	
	地球社会と私たち	<ul style="list-style-type: none"> ○世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協力の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。その際、領土（領海、領空を含む。）、国家主権、国際連合の働きなど基本的な事項について理解している。 ○地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く学習に取り組む、主体的に社会に関わろうとしている。 	
	より良い社会を目指して	<ul style="list-style-type: none"> ○持続可能な社会の考えについて、これまでの公民的分野での学習を踏まえて、理解を深めている。 ○環境・エネルギー、人権・平和、伝統・文化、防災・安全、情報・技術などに関わる課題を解決することが、持続可能な社会の形成に必要であることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○社会的な見方・考え方を働かせ、私たちがより良い社会を築いていくために解決すべき課題を多面的・多角的に考察し、構想し、自分の考えを説明、論述している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○私たちがより良い社会を築いていくために解決すべき課題について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く学習に取り組む、主体的に社会に関わろうとしている。 	
	評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
配分					
歴史	開国と近代日本のあゆみ	<ul style="list-style-type: none"> ○開国における産業革命や市民革命、アジア諸国の動きなどを基に、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解している。 ○開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解している。 ○自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、日清・日露戦争、条約改正などを基に、立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、我が国の国際的な地位が向上したことを理解している。 ○我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを基に、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○開国後の進展と政治や社会の変化、明治政府の諸改革の目的、議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、開国における近代社会の成立とアジア諸国の動き、明治維新と近代国家の形成、議会政治の始まりと国際社会との関わり、近代産業の発展と近代文化の形成について、近代社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ○近代(前半)の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○近代(前半)の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 	
	二度の世界大戦と日本	<ul style="list-style-type: none"> ○第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協力の動き、我が国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などを基に、第一次世界大戦前後の国際情勢及び我が国の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解している。 ○経済的世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○経済の変化の政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、第一次世界大戦前後の国際情勢と大衆の出現、第二次世界大戦と人類への惨禍について、近代社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ○近代(後半)の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○近代(後半)の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 	
	現代の日本と私たち	<ul style="list-style-type: none"> ○開国、我が国の民主化と再建の過程、国際社会への復帰などを基に、第二次世界大戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解している。 ○高度経済成長、国際社会との関わり、冷戦の終結などを基に、我が国の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し、国際社会において我が国の役割が大きくなってきたことを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○諸改革の展開と国際社会の変化、政治の展開と国民生活の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、日本の民主化と冷戦下の国際社会、日本の経済の発展とグローバル化する世界について、現代の社会の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ○現代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。 ○これまでの学習を踏まえ、歴史と私たちのつながり、現在と未来の日本や世界の在り方について、課題意識をもって多面的・多角的に考察し、構想し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○現代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 	

第3学年 数学 評価規準

		評価規準		
		知識・技能	思考・表現・判断	主体的に学習に取り組む態度
代数分野	1章 2章 3章	<ul style="list-style-type: none"> ○乗法の公式の意味を理解している。 ○因数分解の公式を乗法の公式と関連づけて理解している。 ○有理数、無理数の意味を理解している。 ○平方根の四則演算ができる。 ○2次方程式の解、2次方程式を解くことの意味を理解している。 ○2次方程式を解くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○共通する式の一部をひとまとまりとみて1つの文字におきかえることにより、既に学習した計算の方法と関連づけて、多項式を展開する方法を考察し表現することができる。 ○数や図形の性質などが成り立つことを、数量および数量の関係をとらえ、文字を使った式で説明することができる。 ○平方の形に変形することをもとにして、2次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○乗法の公式を使って、式の計算をしようとしている。 ○因数分解の計算の方法を考えようとしている。 ○文字を使った式の計算と関連づけて、根号のついた数を含む式の計算の方法を考えようとする。 ○根号のついた数を式に代入して、式の値を求めようとしている。 ○式に応じた解きやすい方法を見つけて、2次方程式を解こうとしている。
	関数分野	4章	<ul style="list-style-type: none"> ○関数 $y = ax^2$ の関係を式で表すことができる。 ○関数 $y = ax^2$ の関係を表す式に数を代入し、対応する値を求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○具体的な事象の中から見いだした関数関係を、表やグラフを使って変化や対応の様子を調べ、その特徴を考察し表現することができる。
図形分野	5章 6章 7章	<ul style="list-style-type: none"> ○三角形の相似条件について理解している。 ○相似な図形の相似比と面積の比との関係を理解している。 ○円周角と中心角の関係を理解している。 ○三平方の定理を使って、直角三角形の辺の長さなどを求めることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ○三角形の合同条件をもとにして、三角形の相似条件を導くことができる。 ○中点連結定理は三角形と比の定理の逆の特別な場合であるとみることができる。 ○円周角の定理の逆を、4点が1つの円周上にある条件としてとらえることができる。 ○空間図形の中に直角三角形を見いだすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○拡大・縮小をもとにして、相似の意味を考えようとしている。 ○図形の性質を考察するときに、中点連結定理を使おうとしている。 ○円周角の定理やその逆を使って、図形の性質を証明したり、円の接線の作図の方法について考えたりしようとしている。 ○三平方の定理の証明にどのような図形の性質や面積の関係が使われているのかを考えようとしている。
	確率・統計分野	8章	<ul style="list-style-type: none"> ○無作為に標本を抽出することの意味とその必要性を理解している。 ○標本調査の結果をもとにして、母集団における数量の割合や母集団全体の数量を推測する手順を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現することができる。 ○簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。

第3学年 理科 観点別学習状況の評価規準

評価の観点		知識・技能(知)	思考・判断・表現(思)	主体的に学習に取り組む態度(態)
配分				
具体的評価資料		課題 実験・観察のレポート 小テスト 定期考査	課題 実験・観察のレポート 定期考査	提出物 課題 授業観察・発言 小テスト
領域	単元			
化学	化学変化とイオン	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、原子のなり立ちとイオン、酸・アルカリ、中和と塩、金属イオン、化学変化と電池についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	水溶液とイオン、化学変化と電池について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	水溶液とイオン、化学変化と電池に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
物理	運動とエネルギー	運動の規則性を日常生活や社会と関連づけながら、運動の速さと向き、力と運動についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 力のつり合いと合成・分解、運動の規則性を日常生活や社会と関連づけながら、水中の物体にはたらく力、力の合成・分解、力と運動についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 力学的エネルギーを日常生活や社会と関連づけながら、仕事とエネルギー、力学的エネルギーの保存についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	運動の規則性について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、物体の運動の規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。 力のつり合いと合成・分解、運動の規則性について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力のつり合いと合成・分解、運動の規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。 力学的エネルギーについて、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	運動の規則性に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 力のつり合いと合成・分解、運動の規則性に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 力学的エネルギーに関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
生物	生命の連続性	生物の成長とふえ方に関する事象・現象の特徴に着目しながら、細胞分裂と生物の成長、生物のふえ方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 遺伝の規則性と遺伝子に関する事象・現象の特徴に着目しながら、遺伝の規則性と遺伝子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 生物の種類の多様性と進化に関する事象・現象の特徴に着目しながら、生物の種類の多様性と進化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物の成長とふえ方について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長とふえ方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。 遺伝の規則性と遺伝子について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、遺伝現象についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。 生物の種類の多様性と進化について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	生物の成長とふえ方に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 遺伝の規則性と遺伝子に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 生物の種類の多様性と進化に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
地学	地球と宇宙	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、日周運動と自転、年周運動と公転についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、月や金星の運動と見え方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、太陽系と恒星についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	天体の動きと地球の自転・公転について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、天体の動きと地球の自転・公転についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。 月や金星について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、月や金星の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。 太陽系と恒星について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、太陽系と恒星についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	天体の動きと地球の自転・公転に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 月や金星の運動と見え方に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 太陽系と恒星に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
環境	科学技術・自然	日常生活や社会と関連づけながら、自然界のつり合い、自然環境の調査と環境保全、エネルギーとエネルギー資源、さまざまな物質とその利用、科学技術の発展、自然環境の保全と科学技術の利用、地域の自然災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 経済活動と資源、環境を関連づけながら、生物相の変化、資源の減少などを理解し、それに対する科学技術や社会的取り組みから、持続可能な社会に向けた行動判断のもとになる科学的調査(文献調査もふくむ)の技能を身につけている。	生物と環境について、身近な自然環境などを調べる観察、実験などを行い、自然環境保全のあり方について、科学的に考察して判断しているなど、科学的に探究している。 日常生活や社会で使われているエネルギーや物質について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈したり、自然環境の保全と科学技術の利用について、観察、実験などを行い、自然環境の保全と科学技術の利用のあり方について、科学的に考察して判断したりするなど、科学的に探究している。 地域の自然災害などを調べる観察、実験などを行い、自然環境の保全と科学技術の利用のあり方について、科学的に考察して判断しているなど、科学的に探究している。 資源・環境の持続性について問題を見だし、身のまわりの調査活動をレポートにまとめ、科学的に考察して、持続可能な社会に向けての行動を判断している。	生物と環境に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 エネルギーと物質に関する事象・現象、自然環境の保全と科学技術の利用に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 地域の自然災害に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったり、ふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 これまでの理科学習について進んでふり返り、持続可能な社会の実現案を出すための探究を計画し、科学的に探究しようとしている。

【聞くこと】

目標		
<ul style="list-style-type: none"> ●ある程度の長さの放送やボイスメッセージを聞いて、その中から自分が必要な情報を探して、聞き取ることができる。[Take Action! Listen 1, 3] ●身近な事柄についての簡単なニュースを聞いて、その大まかな内容を聞き取ることができる。[Take Action! Listen 4] ●日常的な話題の話や会話(旅行の行き先の相談や、スピーチなど)を聞いて、重要な情報を聞き取ることができる。[Take Action! Listen 2, 6 (5)] 		
評価規準		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>[知識] 3年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 3年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題について(はっきりと)話された文章等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ある程度の長さの放送やボイスメッセージを聞いて、その中から自分が必要な情報を探して、聞き取っている。 ・身近な事柄についての簡単なニュースを聞いて、その大まかな内容を聞き取っている。 ・日常的な話題の話や会話(旅行の行き先の相談や、スピーチなど)を聞いて、重要な情報を聞き取っている。 	<p>コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ある程度の長さの放送やボイスメッセージを聞いて、その中から自分が必要な情報を探して、聞き取ろうとしている。 ・身近な事柄についての簡単なニュースを聞いて、その大まかな内容を聞き取ろうとしている。 ・日常的な話題の話や会話(旅行の行き先の相談や、スピーチなど)を聞いて、重要な情報を聞き取ろうとしている。

【読むこと】

目標		
<ul style="list-style-type: none"> ●簡単な英語で書かれた商品やルールの説明を読んで、自分が必要な情報を読み取ることができる。[Reading for Information 1-3] ●簡単な英語で書かれたコラムや記事を読んで、その大まかな内容を読み取ることができる。[USE Read L2, L4 (L1) / Reading for Fun 3] ●簡単な英語で書かれた物語や伝記を読んで、登場人物の心情を読み取りながら、そのあらすじをつかむことができる。[USE Read L3, 5 / Reading for Fun 1-2] ●簡単な英語で書かれたスピーチ原稿や記事を読んで、写真などを参考にしながら、その重要な情報を読み取ることができる。[USE Read L6-7] 		
評価規準		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>[知識] 3年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 3年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題について書かれた文章等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な英語で書かれた商品やルールの説明を読んで、自分が必要な情報を読み取っている。 ・簡単な英語で書かれたコラムや記事を読んで、その大まかな内容を読み取っている。 ・簡単な英語で書かれた物語や伝記を読んで、登場人物の心情を読み取りながら、そのあらすじをつかんでいる。 ・簡単な英語で書かれたスピーチ原稿や記事を読んで、写真などを参考にしながら、その重要な情報を読み取っている。 	<p>コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な英語で書かれた商品やルールの説明を読んで、自分が必要な情報を読み取ろうとしている。 ・簡単な英語で書かれたコラムや記事を読んで、その大まかな内容を読み取ろうとしている。 ・簡単な英語で書かれた物語や伝記を読んで、登場人物の心情を読み取りながら、そのあらすじをつかもうとしている。 ・簡単な英語で書かれたスピーチ原稿や記事を読んで、写真などを参考にしながら、その重要な情報を読み取ろうとしている。

【話すこと（やり取り）】

目標		
<ul style="list-style-type: none"> ●過去のできごとや自分の経験などについて、即興である程度会話をつづけることができる。[Take Action! Talk 1, 3, 5] ●身近な話題について、あらかじめ自分の考えを整理した上で、簡単なディスカッションができる。[Take Action! Talk 2, 4, 6] ●社会的な話題について、読んだ英文の内容を踏まえて、簡単なディスカッションができる。[Project 3 / (USE Read L2, L6-7)] 		
評価規準		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>[知識] 3年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 日常的な話題について、3年生で学ぶ言語材料などを用いて、事実や自分の考えなどを、(即興で) 伝え合う技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去のできごとや自分の経験などについて、即興である程度会話をつづけている。 ・身近な話題について、あらかじめ自分の考えを整理した上で、簡単なディスカッションをしている。 	<p>コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去のできごとや自分の経験などについて、即興である程度会話をつづけようとしている。 ・身近な話題について、あらかじめ自分の考えを整理した上で、簡単なディスカッションをしようとしている

【話すこと（発表）】

目標		
<ul style="list-style-type: none"> ●身近なことがらについて、即興で、簡単な説明をしたり、それについての意見を述べたりすることができる。[USE Speak L5] ●身近な話題について、あらかじめ自分の考えや気持ちを整理した上で、まとまりのある内容を発表することができる。[USE Speak L1, L7 / Project 1] ●社会的な話題について、読んだ英文の内容を踏まえて、考えたことやその理由を話すことができる。[(USE Read L5 / Project 2)] 		
評価規準		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>[知識] 3年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 日常的な話題について、3年生で学ぶ言語材料などを用いて、事実や自分の考えなどを、(即興で) 話す技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な事柄について、即興で、簡単な説明をしたり、それについての意見を述べたりしている。 ・身近な話題について、あらかじめ自分の考えや気持ちを整理した上で、まとまりのある内容を発表している。 	<p>コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な事柄について、即興で、簡単な説明をしたり、それについての意見を述べたりしようとしている。 ・身近な話題について、あらかじめ自分の考えや気持ちを整理した上で、まとまりのある内容を発表しようとしている。

【書くこと】

目標		
<ul style="list-style-type: none"> ●イベントの招待状を書くことができる。[USE Write L5] ●自分の考えや気持ちを整理して、(おすすめの本などについての)まとまりのある紹介文を書くことができる。[USE Write L2-3 (L4)] ●(社会的な話題について、) 読んだ英文の内容について、考えたことや感じたことを書くことができる。[(USE Read L3)] 		
評価規準		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>[知識] 3年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 日常的な話題について、3年生で学ぶ言語材料などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントの招待状を書いている。 ・自分の考えや気持ちを整理して、(おすすめの本などについての)まとまりのある紹介文を書いている。 	<p>コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントの招待状を書こうとしている。 ・自分の考えや気持ちを整理して、(おすすめの本などについての)まとまりのある紹介文を書こうとしている。

第3学年 音楽科 観点別学習状況の評価規準

評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
配分				
具体的評価資料		授業への取り組み 実技テスト 期末テスト	授業への取り組み 実技テスト 期末テスト	授業への取り組み態度 提出物 ワークシート 自己評価票 期末テスト
領域	単元			
表現		<ul style="list-style-type: none"> ・音程やリズムを正確に表現することができる。 ・声域にあった響きのある発声法を身につけることができる。 ・旋律の特徴や歌詞の美しさに関心を持ち、イメージを持って意欲的に歌うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽曲の雰囲気や曲想を感じ取り、表現することができる。 ・読譜の基本と音楽用語や音楽記号を理解し、表現の工夫に生かし表すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分にあった発声の方法を身につけようとしている。 ・クラスの仲間と協力し、合唱を創りあげようとしている。 ・音楽の特徴や曲想に関心をもち、表現の活動をするに意欲的に取り組むことができる。
鑑賞		<ul style="list-style-type: none"> ・作曲家や時代背景について理解し、鑑賞することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽的な特徴を捉え、言葉で表現することができる。 ・楽曲の雰囲気や曲想を感じ取り、感想として表すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の特徴や曲想に関心をもち、鑑賞の活動をするに意欲的に取り組むことができる。

第3学年 美術 観点別学習状況の評価規準

評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
配分				
具体的評価資料		授業への取り組み・姿勢、作業場面での様子、作品、定期考査	授業への取り組み・姿勢、作業場面での様子、ワークシート、作品、定期考査	授業への取り組み・姿勢、作業場面での様子、鑑賞、提出物、定期考査
領域	単元			
鑑賞	デッサン・彫刻・工芸		国内外の造形の特徴や魅力を味わい、その美意識や創造的精神など、作品について自分なりの印象や考えを深めることができる。	自他の作品、美術文化や文化遺産について興味関心を持ち、それらを尊重し、理解を深めようとする。身近な生活習慣と美術文化との関係について考えることができる。
表現	絵画・彫刻	造形的に美しい形を創造でき、鉛筆の濃淡を効果的に工夫して立体感を表すことができる。対象の持つ形や色や材質の特徴を観察し、鉛筆の濃淡の技法を工夫して、材質感や立体感を表すことができる。	対象の持つ形の特徴を受け止め、視点や構図を工夫して、画面に取り入れることができる。感性や想像力を働かせて、自分の内面を見つめて感じ考えたことを基に主題を生成し、創造的に構図を工夫し、豊かに構想を練ってる。	物の形や色、材質のおもしろさや特徴に興味を持ち、意識的に観察でき粘り強く作品を仕上げようとする。自分の姿を見つめて感じとったことや考えたことを基に表現することに関心を持ち、主体的に構想を練ったり、工夫しようとしている。作者の心情や意図など創造的な表現の工夫を味わうことができる。
	(デザイン) 色彩	色彩の持つ性質や特性を生かし、配色の効果を工夫して美しく彩色できる。	色彩の性質や特性を生かして、意図にあった配色が構想豊かにできる。	色彩の性質や特性を知り、色彩の効果と対比現象について理解し、工夫してより美しいものをつくることに対して興味や関心を持とうとする。
	(デザイン) 平面	素材や画材の特性を生かし、道具を活用し、見通しをもち創造的に美しく制作する。	意図が効果的に伝わるような構図、形や色彩、文字のデザインなどをを総合的に考え、構想を練っている。	身近にあるデザインを研究し、目的や条件に合わせて伝えるためのデザインに関心を持ち、主体的に造形的な美しさを考えて構想を練ったり材料を生かして表現しようとしている。
	(デザイン) 工芸	材料の特性を生かし、用途や機能、使用する者の気持ちを考え、自己の表現したい内容と他者への思いやりの心に基づいて創意工夫して表現する。	材料の持つ性質や特質を理解し、使う人の気持ちや材料の特性、造形的な美しさなどを総合的に考え、表現の構想を練っている。	下絵づくりから成形、表面の仕上げまで根気よく制作しようとする。形や色彩と機能との調和のとれた洗練された美しさ、つくり手の意図などを感じ取り、生活を美しく豊かにする美術の働きについて関心を深める。

第3学年保健体育 観点別学習状況の評価規準

評価の観点		知識	技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
配分			33%	33%	33%
具体的評価資料		・ペーパーテスト ・授業ワークシート	・実技テスト ・授業内観察	・ペーパーテスト ・グループでの話し合い ・授業ワークシート(レポート)	・自ら学ぶ態度 ・自らの学習状況の把握 ・自己調整
領域	単元	<p>【共通項目】</p> <p>1. 保健体育に関心を持ち積極的意欲を持って参加している。 2. 健康に留意し見学をしないで授業に参加している。 3. 健康に留意し見学をしないで授業に参加している。 4. 常に安全を心がけ、身だしなみなどに配慮している。 5. 各種目を通して公正・協力・責任などの態度を身につける。</p>			
体育	体づくり運動	○ラジオ体操・新体力テスト・運動会学年種目 1. 体づくり運動の意義には、心と体をほぐし、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことについて理解している。	1. 体力を高める運動を身につけたり、合理的に体力を高めたりすることができる。 2. 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、健康の保持増進や体力の向上を図ることができる。	1. 運動の特性に応じて、自己やグループの能力に適した課題の解決目指して行動・判断できる。 2. 状況を判断して、協力して記録向上を図る。	○ラジオ体操、組体操、運動会学年種目、新体力テスト 1. 自ら進んで体づくり運動の楽しさや喜びを体得しようとしている。
	器械運動	○バスケットボール・バレーボール・サッカー・ハンドボール・ソフトボール 1. 集団対集団、個人対個人で攻防を展開し、勝敗を競う楽しさや喜びを味わうことと特性があることを理解している。 2. 各種目において用いられる技術には名称があり、それらを身に付けるポイントがあることを理解している。	1. 基本的な技を、組み合わせ円滑に正しく行うことができる。 2. 発展的な技を、正しく行うことができる。	1. 自己の能力に応じた技を選択し、課題に応じて技の習得にきた練習を方法を身に付けている。 2. 仲間と学習する場面で、学習した安全上の留意点を当てはめて、学習課題の取組を工夫できている。	○マット運動・跳び箱 1. 技がよりよくなり、自己に適した技を習得したりするマット運動の楽しさを味わおうとしている。 2. マット運動や跳び箱の危険性から、仲間と協力して安全な場作りや補助をしようとしている。
	陸上競技	○短距離走・長距離走・走り幅跳び・走り高跳び・リレー 1. 自己の記録に挑戦したり、競争したりする楽しさや喜びを味わうことができる。 2. 各種目において用いられる技術の名称があり、それぞれの技術での動きのポイントを理解している。	1. 長距離走(一定のペース)、ハードル走(3歩のリズム、スムーズなハードリング)、短距離走(クラウチングスタート、スピードに乗ったバトンパス)、走り幅跳び(そりとび、助走スピードを維持した踏切)、走り高跳び(3歩、5歩の助走)、スムーズなバトンパスができる。	1. 自己の能力に適した目標を設定し、効果的な練習法を判断している。 2. 協力して、自己の体力に応じた役割を果たすことができる。	○長距離走、ハードル走、短距離走、走り幅跳び、走り高跳び、新体力テスト 1. 全力を出して競争したり、記録を向上させたりする陸上競技の楽しさや喜びを味わおうとしている。 2. 互いの人格を尊重し、協力して記録向上に努めている。
	水泳	○クロール・平泳ぎ 1. 泳法を身に付け、続けて長く泳いだり、早く泳いだり、競い合ったりする楽しさや喜びを味わうことを理解している。 2. それぞれの種目で主として高まる体力要素が異なることを理解している。	1. 背泳ぎ、バタフライは手と足、呼吸のバランスを保ち泳ぐことができる。クロールは、手と足、呼吸のバランスを保ち長く泳ぐことができる。 2. 1泳法で50m泳ぐ、他の1泳法で25m泳ぐ+α 3. 10分以上、一定のペースで泳ぎ続けることができる。	1. 続けて長く泳いだり、早く泳ぐための目標記録や課題を設定している。	○クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ、着衣泳 1. 水の特性を理解し、積極的に泳法を身につけようとしている。 2. 水泳の事故防止の心得や、練習・運動をする上でのルールを守るなど、健康・安全に留意しようとしている。
	球技	○マット運動・跳び箱運動 1. 器械運動には多くの「技」があり、これらの技に挑戦し、その技ができる楽しさや喜びを味わうことを理解している。 2. 運動の基本形態を示す名称と、運動の経過における課題を示す名称によって名づけられていることを理解している。	○バスケットボール 1. パス、レイアップシュート、セットシュート、ピボット、数的優位な状況での攻めができる。 ○バレーボール 1. アンダーハンドパス、オーバーヘッドパス、サーブ、アタック、ブロック、3段攻撃ができる。 ○ハンドボール 1. ステップシュート、ジャンプシュートができる。 ○サッカー 1. インサイドキック、インステップキック、トラップ、リフティングができる。 ○ソフトボール 1. 攻防を展開するための基本的なバット操作と定位置での守備ができる。 【共通事項】様々な場面に応じたチームプレーができ、チームにおける自己の役割を果たした技能を身に付けている。	1. 自己とチームの課題を把握し、解決の手立てを考え、選んでいる。 2. チームにおける自己の役割を考えている。 3. 相手チームの技能を的確にとらえ、試合に勝つために、話し合いをし、解決しようとしている。	○バスケットボール、バレーボール、サッカー、ハンドボール、ソフトボール 1. 球技の特性を理解し、競争や共同の経験を通して、問題解決のために活動しようとしている。 2. 危険なプレー、ふざけたプレーをしないで練習、ゲームに真剣に取り組む、安全に留意しようとしている。 3. 積極的に試合やゲーム等に関わり、運営に携わることができる。
	ダンス	○ソーラン節・よっちゃよれ・現代的なリズムのダンス 1. 仲間とともに感じを込めて踊ったり、イメージを捉えて自己を表現したりすることに楽しさや喜びを味わうことができる。	1. ダンスのイメージをとらえた表現をや踊りをするための動きを身につけている。 2. ダンスの名称や用語、踊りの特徴と表現の仕方、体力の高め方、交流の仕方などを理解している。	1. ダンスを豊かに実践するため、課題に応じた取り組み方をしている。	○現代的なリズムのダンス 1. 仲間と励まし合い認め合いながら、ダンスの楽しさやよこほりを味わおうとしている。 2. ダンスに自主的に取り組み自己の責任を果たそうとしている。
	武道	○柔道・剣道 1. 対人的な技能を基にした運動で、我が国固有の文化であることを理解している。 2. 技能の習得を通じて、人間形成を図るという伝統的な考え方を理解している。	1. 礼法、基本動作を身につけている。 2. 基本技能を身につけている。 3. 審判法を身に付け、実践ができる。	1. 練習や試合で、相手のすきや崩す方法を考え判断している。 2. 試合の効率よい運営のための判断ができる。	1. 相手の動きや技に対応した攻防や勝敗を競う会うが武道の楽しさを味わおうとしている。 2. 礼儀作法を重んじ、相手を尊重して、自分を律する態度をとうろくしている。
保健	保健	健康な生活と病気の予防を理解し、積極的に行動している。環境と体の変化についての取り組みを積極的に行っている。		健康な生活と病気の予防についての確かな判断が出来る。環境と体の変化の予防についての判断ができるようにする。	健康な生活と病気の予防について関心を持って生活する。環境と体の変化について関心を持って生活をする。

第3学年 技術家庭科観点別学習状況の評価規準

評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
配分				
具体的評価資料		<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・作業、作品 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・作業、作品 ・ハンドノート・学習ノート(技術) ・課題提出の内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・授業態度、意欲・忘れ物・発言 ・作業、課題へ取り組む姿勢 ・学習ノートの内容(技術) ・課題提出の内容
領域	単元	技術家庭科共通事項 ノートや技家ノート(ハンドブック)等に、必要事項を丁寧にまとめて提出物を提出期限までに出している。 ・毎授業の板書事項をきちんとノートに写し、丁寧にまとめる。 ・意欲を持って学習している。 ・忘れ物をしない。		
技術科	エネルギー変換技術	<ul style="list-style-type: none"> ・電気機器の安全な使い方について理解している。 ・機械が運動を伝える仕組みについて理解している。 ・運動の種類とエネルギー変換について理解している。 ・リンク機構やカム機構について理解している。 ・熱や水、空気などの流体を用いたエネルギー変換の特性について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー変換の技術に込められた問題解決の工夫を読み取り、技術の見方・考え方に気付くことができる。 ・製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。 ・エネルギー変換の技術の最適化について考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的にエネルギー変換の技術について考えようとしている。 ・自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。 ・他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。
	生物育成に関する技術	<ul style="list-style-type: none"> ・生物を育てる技術の目的について理解している。 ・作物の育成環境を調節する技術について理解している。 ・育成環境を工夫してスプラウトを育成することができる技能を身に付けている。 ・人と動物との関わりと動物を健康に育てるための技術について理解している。 ・植物の成長の状態に合わせて、適切な管理作業を行う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生物育成の技術に込められた問題解決の工夫を読み取り、技術の見方・考え方に気付くことができる。 ・「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。 ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生物育成の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に生物育成の技術について考えようとしている。 ・他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。 ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生物育成の技術を工夫し創造しようとしている。
	情報に関する技術	<ul style="list-style-type: none"> ・計測・制御システムの基本的な構成を理解している。 ・計測・制御システムにおけるプログラムの役割を理解している。 ・安全で適切なプログラムの制作と動作の確認、デバッグができる技術を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。 ・入出力されるデータの流れを基に、計測・制御システムを構想する力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に情報の技術について考えようとしている。 ・自分なりの新しい考え方や捉え方によって知的財産を創造すると共に他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。 ・他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。
家庭科	自分の成長と家族	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の遊び道具を製作する。 ・幼児にふさわしい、想像力を豊かにするようなものを考えることができる。 ・幼児の生活を理解して、適切な生活に関わるもの(おやつなど)を作ることができる。 ・幼児の発達と生活の特徴を知り、子どもが育つ環境や家族の役割を理解する。 ・幼児の遊びの意義を理解する。 ・家庭や家族の基本的な機能を理解する。 ・家庭生活と地域とのかわりについて理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の遊び道具製作について、遊ぶときに考えられるさまざまな問題(壊れる、怪我するなど)への配慮を工夫する。 ・幼児の特徴を理解し、かかわり方を工夫できる。 ・家族や地域の人とのよりよい関係の築き方を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の成長を振り返り、家族との関わりや幼児に対して関心をもっている。
	日常食の調理	<ul style="list-style-type: none"> ・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の1食分の調理における食品の選択や調理の仕方、調理計画について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、日常食の調理と地域の食文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
	身近な消費生活と環境	<ul style="list-style-type: none"> ・商品の購入に際して、適切な方法を選択できるようにする。 ・品質、機能、価格、アフターサービス、環境への配慮などを商品の選択に活用できるようにする。 ・環境に配慮した生活(たとえば調理)ができるようにする。 ・消費者の基本的な権利や責任について理解する。 ・中学生が巻き込まれやすい消費者問題や対処方法を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな消費者問題に対し、トラブルに巻き込まれないための工夫を考える。 ・環境に配慮した生活の工夫をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の消費行動を振り返り、消費生活について関心をもっている。